

長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度進捗状況 (概要版)

R2.10.12 長野市総合計画審議会

1 趣 旨

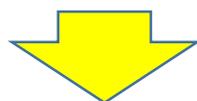
○ 進捗状況の確認

数値目標と重要業績評価指標（KPI）を
客観的に把握・検証



現状を検証・改善

取組方針を確認、今後の指針とする



- 令和3年度に向けた取組方針を確認し目標達成に向けた取組を加速
- 長野市第五次総合計画後期基本計画に統合する、新たな総合戦略に向けた指針として活用

2-1 数値目標とKPIの評価について

評価方法

令和元年度末時点での実績値が当初計画期間（5年間）の目標値に対し、どの段階まで到達しているかを以下のとおり4段階で評価し、達成状況の割合を判断

評 価	評価内容
A	当初計画期間の目標値（令和元年度末） 達成 （進捗率100%以上）
B	当初計画期間の目標値（令和元年度末） 未達成 （進捗率80%以上）
C	当初計画期間の目標値（令和元年度末） 未達成 （進捗率80%未満～0%超）
D	当初計画期間の目標値（令和元年度末） 未達成 （進捗率0%以下、基準値と同値、または基準値から後退）
未確定	令和元年度末の実績値が確定しておらず、判定不可

当初計画期間（5年間）の目標を達成（A評価）した項目の割合

数値目標 **57.1%**

（評価の確定している7項目中4項目）

KPI **40.9%**

（評価の確定している66項目中27項目）

2-2 数値目標の進捗状況

基本目標	指 標	目標値	令和元実績	進捗評価
<目標1> しごとの創出と確保	雇用創出人数(5年間累計) 【基準】平成25～26:平均50人/年	300人	170人	C
	新規就農者数(5年間累計) 【基準】平成23～26:平均27人/年	150人	198人	A
<目標2> 移住・定住・交流の促進	年齢階級15～34歳の社会増減 【基準】平成26:転出超過351人	移動均衡	転出超過 301人	D
	観光入込客数 【基準】平成26:986万人/年	1,030万人/年	1,038万人/年	A
<目標3> 少子化対策・子育て支援	合計特殊出生率 【基準】平成26:1.55	1.54以上	未確定	未確定
	将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合 【基準】平成26:小学校 86.3%、中学校 71.2%	現状値以上 (小学校86.3%) (中学校71.2%)	小学校 83.2% 中学校 69.1%	D
<目標4> 住みやすい地域づくり	長野市を住みやすいまちと感じる市民の割合 【基準】平成26:78.1%	現状値以上 (78.1%)	83.7%	A
<目標5> 広域市町村連携	連携中枢都市圏の連携協約締結市町村数 【基準】平成27:-	8市町村以上	8市町村	A

- 評価の確定している7項目中4項目がA評価 全体の57.1%

2-3 重要業績評価指標 (KPI) の進捗状況①

基本目標	A	B	C	D	未確定
＜目標1＞ しごとの創出と確保 (19項目)	9	4	2	4	0
	(47.4%)	(21.1%)	(10.5%)	(21.1%)	
＜目標2＞ 移住・定住・交流の促進 (14項目)	4	0	5	3	1
	(30.8%)	(0%)	(38.5%)	(30.8%)	
＜目標3＞ 少子化対策・子育て支援 (18項目)	8	0	7	3	0
	(44.4%)	(0%)	(38.9%)	(16.7%)	
＜目標4＞ 住みやすい地域づくり (16項目)	6	2	5	2	1
	(40.0%)	(13.3%)	(33.3%)	(13.3%)	
＜目標5＞ 広域市町村連携 (1項目)	0	0	1	0	0
	(0%)	(0%)	(100.0%)	(0%)	
合計(68項目)	27	6	20	13	2
	(40.9%)	(9.1%)	(30.3%)	(19.7%)	

- ・ ()内は、目標内で実績値が把握できる指標に占める割合です。
- ・ 評価の確定している66項目中27項目がA評価 全体の40.9%

2-3 重要業績評価指標 (KPI) の進捗状況②

KPI 目標間での相対的な進捗状況 (未確定分と目標5を除く)

評価	加算配分	目標1		目標4		目標3		目標2	
		進捗率	実績	進捗率	実績	進捗率	実績	進捗率	実績
A	1	47.4%	47	40.0%	40	44.4%	44	30.8%	31
B	2	21.1%	42	13.3%	27	0.0%	0	0.0%	0
C	3	10.5%	32	33.3%	100	38.9%	117	38.5%	115
D	4	21.1%	84	13.3%	53	16.7%	67	30.8%	123
全体		100.0%	205	100.0%	220	100.0%	228	100.0%	269

進捗の順位

1

2

3

4



順調 ←



3 総括①

社会増減について

- 本市では転出超過の状況が続いており、計画策定時点2014(H26)年の転出超過人数574人から、2017(H29)年には81人まで縮小したものの、2019(R元)年は395人となっている
- 2020年の移動均衡に向けて、「カムバックtoながの」を合言葉とした地域への愛着の醸成や職とのマッチングなど、従来からのUJIターンの促進に加え、若い世代を呼び込む取組の強化が必要

自然増減について

- 出生数が死亡数を下回りっており、マイナス幅が年々拡大。計画策定時点2014(H26)年と比べても出生は減、死亡は増となっている
- 元気に暮らし続けられる健康寿命の更なる延伸に向け、フレイル(虚弱)予防などの取組をより一層進めることが重要
- 出生数の増に向けて、結婚・妊娠の希望をかなえる支援に加え、住みやすい地域としての魅力を高めるため、本市の充実した支援についての情報発信など、今後も息の長い取組が必要

3 総括②

各目標の進捗

目標1 仕事の創出と確保

- 起業や移転に伴う企業立地による雇用創出の目標は達成できませんでした。が、支援の取組は着実に進展したほか、新規就農者は目標を達成

目標2 移住・定住促進

- 若い世代の社会増減は目標を達成できず、依然として東京圏への転出超過に歯止めがかからない状況
- 交流の促進に関しては旺盛なインバウンド需要の影響もあり観光入込客数の目標を達成

目標3 少子化対策・子育て支援

- 合計特殊出生率が平成30年度の時点では目標を達成していませんが、複数年での傾向により判断する必要があるため、今後の状況を注視する必要があります。
- 教育の分野では各施策の取組が進んだものの、将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合は大きな変動が無かった。

3 総括③

各目標の進捗

目標4 住みやすい地域づくり

- 本市を住みやすいまちと感じる市民の割合の目標を達成したほか、各施策の取組の成果が目標値の結果に繋がっている。

目標5 広域市町村連携

- 近隣8市町村との連携協定が続いており目標を達成したほか、連携事業数は増加しており、社会的・経済的な結びつきを活かした取組が深化

令和元年東日本台風と新型コロナウイルス感染症による影響

- 令和元年度の後半では東日本台風災害及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大が、観光誘客や行事開催などに逆風となり、数値目標及びKPIの達成状況に影響が出ている。
- 今後も、新型コロナウイルス感染症の感染状況によって各施策の進捗に影響が出ることが予想される。

4 地方創生関係交付金の活用状況①

事業実績（地方創生推進交付金）

事業名(担当課)	主な事業概要
<p>1 ご縁で育む、ながの創造的まちづくり事業 (2年目) (観光振興課)</p> <p>事業費 54,367千円 (交付金額 27,183千円)</p>	<p>(1) 地域プロダクト・コンテンツプロデュース事業 地元企業、専門学校と連携した新商品開発・既成商品の再ブランド化(5品)</p> <p>(2) 人材育成事業 ・工学院大学と連携したLED教室の開催(小学生対象 16組の親子) ・信州大学と連携した長野駅前を彩るオーナメントづくりワークショップを開催(児童生徒向け)</p> <p>(3) にぎわいの創出事業 デザインウイークと連携した善光寺表参道イルミネーションの開催</p>
<p>2 「カムバック to ながの」推進事業 (1年目) (人口増推進課・商工労働課)</p> <p>事業費 50,710千円 (交付金額 22,626千円)</p>	<p>(1) 高校生等への地元企業情報ほかUターン促進支援 ・「未来ビュー長野」に市内企業・団体34社の仕事体験ブースを出展(高校生1,935名参加) ・産学官連携のコンソーシアムによる「ジョブキッズしんしゅう」職場体験(33の企業・団体、765名の小学生が参加) ・創業に意欲的な出展者に店舗運営や販売機会を提供するためのチャレンジショップを設置し、将来の独立開業を支援(5店舗が出店)</p> <p>(2) 大学生等の起業支援及び地元企業とのマッチング支援 ・学生、社会人を対象とした「ナガノのシゴト博」の開催(東京会場 計2回 企業56社、297名参加) ・インターンシップフェアの開催(県と共催)(東京・長野会場 計2回 企業144社、491名参加)</p>

4 地方創生関係交付金の活用状況②

事業実績（地方創生推進交付金）

- (3) ライフステージに応じた移住促進支援
 - ・ふるさとワーキングホリデー（申込者95名、参加者42名）
 - ・長野圏域移住婚活ツアー「ナガノスタイルde縁結び」の開催（圏域在住男性13名、圏域外女性8名 計21名参加 カップル成立5組）
- (4) 地元の魅力や存在感を高めるUターン促進プロモーション
 - ・帰省時期に、親子三世代にアンケートやリーフレット等での呼びかけ（お盆、年末 長野駅3日・ヤングファラオ1日 計4日間）
 - ・WEB広告による県外学生等へのアプローチ（夏季、冬季）

4 地方創生関係交付金の活用状況③

事業実績（地方創生拠点整備交付金）

事業名(担当課)	主な事業概要
<p>1 長野市国民宿舎松代荘改修事業 (観光振興課)</p> <p>事業費 311,778千円 (交付金額 155,889千円)</p>	<p>(1) 施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改築(客室及び宴会場を新設) 客室…和洋室4部屋、洋室ツインルーム4部屋、風呂付特別室1部屋 宴会場…既存の大広間棟を解体し、宴会場を新設 ・模様替(客室及びレストランを改修) 客室…和室客室10部屋中4部屋を和洋室2ベッドルームに改修、内装改修等 レストラン…既存小宴会を含めた一体利用、内装の改修等 <p>(2) 効果促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改修、解体に関する工事監理及び既存の大広間棟、隣地の松代老人憩の家等の解体
<p>2 人と動物を魅了する地域固有の自然景観を活かした茶臼山動物園展示施設再整備 (公園緑地課)</p> <p>事業費 125,000千円 (交付金額 13,950千円 ※)</p>	<p>(1) 施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オランウータン展示施設(屋内) ※一部R2年度へ繰越 生息環境展示を取り入れた展示施設整備のうち建築物に係る屋内展示施設整備 1棟 屋内展示室(兼飼育室)2室、動物飼育室1室、動物移動通路、作業室1室 <p>(2) 効果促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オランウータン展示施設(屋外) 既存樹林を活用した生息環境展示施設 脱出防止施設延長(外周壁)、管理通路延長

※ 東日本台風災害の影響により令和2年度繰越額 48,550千円

4 地方創生関係交付金の活用状況④

重要業績評価指標（KPI）の進捗状況（地方創生推進交付金）

事業名	指標	目標値	R元実績値	評価
1 ご縁で育む、 ながの創造的 まちづくり事業	総合戦略 <目標2> 移住・定住・交流の促進			未確定
	外国人宿泊者数 【基準】H26:51,723人泊/年	66,300人泊/ 年	未確定	
	「ながの観光コンベンションビューローホームページ」セッション数 【基準】H26:468,000回/年	702,000回/ 年	387,677回/ 年	
	交付金対象事業			
	開発した製品及びコンテンツの商品数(件)	3	5	
	ワークショップの参加者数(人)	60	87	
	外国人延宿泊者数(人泊)	85,200	未確定	
観光入込客数(千人)	10,300	10,382		
2 「カムバック to ながの」推進 事業	総合戦略 <目標2> 移住・定住・交流の促進			本事業は、 総合戦略の KPI達成に 有効であつ た
	市内高校生の市内就職率 【基準】H26:64.8%	70.0%以上	61.0%	
	20代、30代の転入者数 【基準】H28:6,328人/年	6,328人/年 以上	6,563人/年	
	学生向けUターンセミナー受講者数 【基準】H26: -	40人/年	202人/年	
	交付金対象事業			
	長野地域若者就職促進協議会が実施する事業に参加した企業の 東京圏からのUターン就職者数(人)	140	104	
	行政支援による移住者数(人)	210	246	
短期移住体験者数・関係人口登録者数(人)	155	244		
15歳～34歳人口の社会減の改善数(人)	△184	△301		

4 地方創生関係交付金の活用状況⑤

重要業績評価指標（KPI）の進捗状況（地方創生拠点整備交付金）

事業名	指標	目標値	R元実績値	評価
1 長野市国民 宿舎松代荘改 修事業	総合戦略 <目標2> 移住・定住・交流の促進			総合戦略の KPI達成に 向けた本事 業の効果の 有無はまだ わからない
	一人当たりの観光消費額 【基準】H27: 13,017円	13,800円	11,693円	
	交付金対象事業			
	宿泊者数(人)	21,677	15,522	
	日帰り入浴・宴会利用者数(人)	156,878	149,220	
2 人と動物を 魅了する地域 固有の自然景 観を活かした茶 臼山動物園展 示施設再整備	総合戦略 <目標2> 移住・定住・交流の促進			総合戦略の KPI達成に 向けた本事 業の効果の 有無はまだ わからない
	一人当たりの観光消費額 【基準】H27: 13,017円	13,800円	11,693円	
	交付金対象事業			
	動物園入園者数(人)	215,000	201,444	
	観光入込客数(篠ノ井)(人)	258,000	279,800	
茶臼山動物園サポーター登録者数(人)	210	228		

➤ いずれの事業も、整備対象施設の供用開始前により、効果発現時期がまだ到来していない